

**ビホールド イスラエル 中東時事アップデート 2019年03月21日公開**  
**(日本時間 3月22日 午前2:20 = イスラエル時間 3月21日 午後7:20)**

.....

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。  
ガリラヤの自宅より 特別アップデートです。

今日は 歴史的な一日です。  
イスラエルにとっても、それから 聖書預言を愛する 全ての人にとっても、  
今日は、とても重要な日だと思います。では、少し待って それから、  
ゴラン高原をイスラエルの領土とした、歴史的な認識についてお話ししましょう。

月曜日の ベンジャミン・ネタニヤフ の ホワイトハウス訪問に先駆けて、  
ほんの数分前に トランプ大統領が発表しました。  
皆さんが、エルサレムの事で大興奮している事は分かっています。  
エルサレムが イスラエルの首都として認識された事に、皆が大興奮している事も、分かっています。  
しかし、言っておきますが、ゴラン高原をイスラエルの領土として認識する事は、北部前線での戦いの展開を加速させる事になると思います。

皆さん、理解しておいてください。シリア人は、そこはシリア領土だと考えています。  
イスラエルは、1981年にゴラン高原を併合しています。メナヘム・ベギンが当時の首相でした。  
しかし歴史的に、ここはマナセ族の一部で、  
現代史上でも、ここは 英国が権限を持って、ユダヤ人のための故国を用意する事になっていた、(いわゆる)パレスチナ と呼ばれる地方の一部だったのです。それが、フランスと英国で 領土を交換する条約が結ばれ、フランスがそこを受取り、そして彼らが創り出した独立国シリアの一部として、シリアに与えたのです。  
しかし 元々、ここはバルフォア宣言の原本 (において、その宣言) の一部で、ユダヤ人の故国として約束された領土でした。そして 歴史的に、ここはイスラエル部族の所有地の一角です。

また 考古学的にも、当然 あの土地から、聖書時代の アラブの物は 発見されていません。  
一方で、1世紀、2世紀、3世紀、4世紀の シナゴーク は発見されています。  
初期の時代の ユダヤ人の存在が、あの土地で発見されています。

一つ 確実な事は、アラブ人、シリア人は、ずっと後世にならないと、あの土地で (痕跡を) 発見することが出来ません。ですから 歴史的にも、政治的にも、国際法の観点からも、ここは イスラエルの一部です。  
そして トランプ大統領は、エルサレム に行ったのと同様に、明白なことを 認識したのです。  
エルサレムが イスラエルの首都である事は明白で、彼は それを去年 認識しました。  
そして 彼は今年、(ゴラン高原も) 明白な事を 認識しました。

皆さん、これは 歴史的な日です。

ネタニヤフ首相が つい先ほど ドナルド・トランプ大統領の非常に勇気ある決断に祝辞を述べました。これが継続され、他の諸国も後続くことを願います。

ただ 現在、シリアを支配しているのが誰であるかを思い出してください。

ロシアです。

ゴラン高原に、我々は何を所有しているか思い出してください。

石油とガスです。

シリア駐留で、ロシアが狙っているものとは、何だったか思い出してください。

戦利品です。

皆さん、この決断が、ロシアが、イスラエルに攻め込むための巨大な一歩になるのではないかと、私は思っています。明らかに ウラジミール・プーチンは、この決断が気に入らないでしょうから。

彼が あそこに留まれば 将来的に手に出来ると、ずっと期待していた物を取ってしまいます。

彼らは、一旦シリアの内戦が終われば、ゴラン高原をシリアに返すように要求する、という多くの噂を、私達はロシアから耳にしています。ですから、これはものすごい事、歴史的な事です。前代未聞です。

アメリカの大統領が、ヨーロッパの立場に反対し、世の他の国々の立場に反対して、

ゴラン高原がイスラエルの主権下であることを 認識しているのです。

その意味は、今後、アメリカがイスラエルを防衛する時、また、アメリカがイスラエルに言及する時は、ゴラン高原も その一部になるという事です。アメリカは、公式地図で、イスラエルにゴラン高原を加えなければなりません。そして、イスラエルの将来や、イスラエルの安全に関する 他の話し合いの中でも、ゴラン高原はイスラエルの領土であるとして考えられます。将来的な交渉でさえ、私達は今日、文字どおり、ゴラン高原をシリアの手に返すという選択肢さえ、交渉のテーブルから除いたのです。

これは ものすごい日、歴史的な日です。

ここは 私達の先祖伝来の故国であり、ここは ユダヤ人の住んでいた場所です。

ここは、イスラエルの民が住んだ場所なのです。ここは、聖書に書かれている場所です。

ところで、ご存知ない方もいるでしょうが、

ゴランとは、バシャン という名の領土にあった「逃れの町」の一つの名前です。

旧約聖書の中で、バシャン と呼ばれた領土は、現代は ゴランと呼ばれます。しかし、ゴランという名は「逃れの町」の一つとして 旧約聖書に名前があります。もし、誤って誰かを殺してしまった時、もし、事後的に何らかの重罪を犯してしまった時、「逃れの町」に逃げる事が出来るのです。明らかに、意図的に、それを行なったのではありませんから、そこで生きる事が出来ます。

当時は、それぞれの部族にこの種類の町があって、マナセ族の半分が、逃れの町の一つとして ゴランを所有していました。そしてもちろん、年月を経て、ゴランという名は 地域一帯の名になりました。

ですから 皆さん、今日は本当に驚くべき素晴らしい日です。私は、眠れそうにありません。

私が思うに、恐らく、我々は今、あちらシリアで 深い眠りについている、ロシアの巨人を起こしているで

しょう。

現在 ロシアは、シリア国内で 超・受け身ですが、ロシアは、あちらの警察官になろうとしています。しかし、この決断から、我々はロシアとの同盟関係を失ったでしょう。彼らは、我々に対して もっと攻撃的になるでしょう。彼らが 絶対に、我々に同意しない事は確実です。エルサレムが首都であるという、あの一方的な決断と同様です。しかし、覚えていてください。エルサレムは、イスラエルの首都であろうとなかろうと、ロシアには全く影響がありません。しかし、まさにゴランの国境にロシアが居て、ロシアがゴラン高原にある戦利品に目をつけているなら、今、イスラエルが公式に ゴラン高原の主権を所有しているという事を、彼らは喜びません。

トランプ大統領には、ずっと感動させられっぱなしです。私は共和党ではありませんし、私は彼に投票した事はありませんが、これまで、イスラエル国家が存続してきた中で、イスラエルの安全と、イスラエルの将来、それからイスラエルの平和の為に、ここまで専心した大統領は初めて見ました。

もう一つ、付け加えても良いですか？ アメリカ国内のユダヤ人の皆さんにお伝えします。

共和党の方が、民主党よりも皆さんに親切です。

現在の民主党は、反ユダヤ主義、反イスラエル、反ユダヤ人主義の人たちが恐ろしい事をして、その責任を問われる事のない議会です。民主党は、イスラム聖戦派、ムスリム同胞団が浸透していて、彼らは 民主党の代表としてアメリカ合衆国の下院に居るのです。

皆さんに 一つ言っておきますが、仮に、ユダヤ人と、そしてイスラエル国家を、イルハン・オマールや ラシーダ・タリーブ等々からの残忍な攻撃から守り続けている、大統領・政治家が 一人いるとすれば、ドナルド・トランプ大統領です。

敵が、それをひっくり返そうとするのも分かりますし、敵は、彼がユダヤ人を憎んでいると、彼を非難しようとする事も分かっています。白人至上主義は、トランプ支持者の肩書きに結びついています。ハリウッドの俳優までが、シカゴの通りで襲われたと 偽の襲撃を演出して作り上げました。もちろん彼は、襲撃犯達に「MAGA」(Make America Great Again / アメリカを再び偉大に) の帽子を被らせてトランプ支持者を装いましたが、現実には かなり違ったものでした。

ですから 皆さん、今起こっている事にワクワクしてください。この決断に ワクワクしてください。

これは 私にとっては、ワクワクどころではありません。私は 多分、彼がエルサレムをイスラエルの首都であると認識した時と同じくらい興奮しています。

さて、今日は お友達と一緒にです。(ヘブル語で呼びかける) 今日は 私のお友達がここに居るのですが…、今日は「プリム」です。プリムはユダヤの祭りです。こちらは、ミスター・ルイージ です。ルイージは 私の息子で「スーパー・マリオ(・ブラザーズ)」(任天堂のゲーム) の助手の格好をしています。

プリムについて、一つお話ししたいと思います。恐らく 皆さんはご存じないと思いますが。ユダヤ人達が仮装したりする理由は、多くの人がファンタジーの世界に入って、誰かの真似をしたり、誰かのように仮装したりして、誰か他の人になりきる為で、それはそれで構いません。

ただ、私達が取り上げる聖句は エステル記 2 章 20 節であり、聖書はこのように告げています。  
エステルは 宮殿に来ましたが、エステルは自分がユダヤ人の子孫である事は、明かしていませんでした。  
言い換えれば 彼女は ある意味において、他の者のように変装していたという事です。ところで、これは感動的な話ですよ。神が、ユダヤ国家を滅亡の危機から救い出した、感動的な話です。

あれは当時のイランで、ハマンは、イスラエルの民を根絶しようとした イラン人（ペルシャ人）です。  
それが当時で、イランです。そして今日は、アーヤトツラーです。彼らは ハマンの新しいバージョンです。  
しかし言うておきますが、当時、彼らはそれが出来なくて、今日も、彼らにはそれは出来ません。  
神が そこに居られて、イスラエルを守っておられます。さらに言うなら、主は、ドナルド・トランプ大統領をも用いて大胆な決断をさせたのです。それが確実にイスラエルを助けています。

はい。ルイーダが戻って来ました。今回は、ヒゲをつけて来ました。  
皆さんに見て欲しいそうです。  
… ですから エステル記 2 章 20 節を ぜひご覧ください。

また、「歴史は繰り返される」という言葉がありますが、一つ、言うておきますと、  
旧約の時代、私達を滅ぼそうとした闇と悪魔の力は、  
今日、私達を滅ぼそうとしている 闇と悪魔の力と同じです。  
これについては 以前 お話ししましたが、悪があつて、悪は 神に逆らいますが、  
悪は 神に勝つことが出来ず、悪は 神に逆らって戦う事が出来ません。  
ただ、神の民は、時として自分達が 神の民である事を知らない場合があります。  
エステル記の中に 神の名前は 一度たりとも出て来ません。エステル記 全体で、です。

しかし、彼らは知っていました。  
彼らは、神がどのようにして 彼らを保護されるのか、正確には分からなかったでしょう。  
しかし彼らは、ある事を知っていました。彼らは 断食し、祈らなければならない事、そして 彼らには、神の助けが必要であったという事。彼らは、お互いよりも ずっと高い方を 探し求めなければなりません。  
そして当然、主は、いつも彼らを保護されます。ですから、皆さん全員を励ましたいと思います。

神は、ご自身の御心と、御言葉を実行される為、そして 神の民を守るために、そこに居られます。  
昔、神が そうされたのと全く同じように、将来も神はなさいます。イスラエルは、過去 恐ろしい経験を強いられました。また、将来も 恐ろしい事を経験しなければなりません。  
しかし神は、絶対に裏切りません。  
彼らが 主の御名を呼び求め、主に来てくださいと言うなら、主は 必ず来られます。  
それが、この先に起こる事です。  
さて、ルイーダさん？  
彼は、ご機嫌さんです。今日はユダヤ人、特にユダヤ人の子供たちにとっては、楽しい1日でした。

特にイスラエルでは。私達は 教会のプリムパーティーから 帰って来たばかりですが、帰って来る途中で、トランプがゴラン高原をイスラエルの領土として認識した というニュースを聞きました。わお！ 繰り返しますが、私は 大興奮しています。

そしてこれが、どれほど重要であるかを 皆さんにお伝えする必要がありました。ユダヤ人であり、イスラエル人であり、ユダ族出身で、ガリラヤ在住の私にとって、これが どれほど象徴的な事であるか。私はガリラヤのユダヤ人です。これが、私にとって どれほど象徴的であるか。敵の残虐な攻撃、滅びからの奇跡的なユダヤ人達の救いを記念した日です。

そしてこの日、ドナルド・トランプ大統領は、また ゴラン高原をイスラエルの領土として認識しました。そして 彼が言った事は、彼がエルサレムについて言ったのと、ほぼ同じです。「そろそろ、私達が認めるべき時だ。」 確かに、そろそろ、そうするべき時です。今、それをしてくださって、ありがとうございます。約 50 年遅れです。

約 70 年遅れて、エルサレムを首都と認識してくださり、ありがとうございます。真実を認識してくださり、ありがとうございます。そうです。あなたがおっしゃった通り、そろそろ認めるべき時です。世界も、そろそろ認めるべき時です。しかし 私は、他の諸国からは それほど期待していません。アメリカは、今の時点では、私達の親友です。私の恐れは、邪悪の力が あちらだけでなく、ここでも同様に挑んでいます。

日曜日に フェイスブックライブを行って、イスラエルの選挙に関して 起こっている事をお伝えします。非常に強烈な闇の力があって、ネタニヤフを、あらゆる方面から 攻撃しようとしています。そして国中の上流階級層、メディア、治安部隊、議員、司法当局、全てが集団になって 彼が選ばれないよう、彼に敵対しています。非常に興味深いです。彼らは 毎日々々、彼に関して何かを探していますが、彼らは とにかく理解出来ないのです。

毎回 彼らが試みると、神が もう一つ、事を明らかにされるのです。彼がイスラエル首相でいる事の利点や、さらにすごい事を明らかにされるのです。イスラエルは、今ほど良かった時は かつて ありません。我々は、これまで一度もエルサレムが首都認識された経験はありません。これまで一度も、ゴラン高原を認識された事はありません。我々は、これまで一度も 経済がこれほど良かった事はありません。これほど安全保障が強かった事はありません。文字どおり全てです。私達の人生は、本当に全ての側面で 10 年前の百倍良くなっています。私達は、その事を 神に感謝しなければなりません。そして、私達は、神が置かれた我々の指導者にも 感謝しなければなりません。

ところで、アメリカにお住いの方、今日のアメリカは、2 年前のアメリカよりはるかにずっと良いですよ。あなたは、それをご存知です。私は、日曜日にお話ししますが、イスラエルの選挙だけでなく、福音派でさえ、福音派ですよ？ 福音派でさえ、トランプの和平案を心配しています。それから、ニュージーランドでの襲撃の余波についてもお話しします。今、あちらでは驚くべき事が起こっていて、それについてもお話しします。メディアが どれほど全てを捻じ曲げているか、見て行きます。

今、彼らは イスラム教を取り上げて、それは 最も平和、最も迫害されている宗教であると信じ込ませようとしています。しかし現実には、他の宗教を全て、自分達の方法で迫害している、世界で最も暴力的な宗教です。他の事についても、もっとお話しますが、その時まで、ハッピープリム！

また、トランプ大統領とアメリカ合衆国には、とても素晴らしい決断に、お祝い申し上げます。そして皆さん全員は、どうか、ひざまずいてお祈りください。ワクワクしながら同時に祈るのです。なぜなら、私達は今、新しい段階に入ろうとしていますから。

真新しい段階です。

今、北部が 交渉のテーブルに上った段階です。今や、エルサレムだけではありません。

エルサレムは、神殿があっても無くても、反キリストの物語の為に残されました。

次は、ゴラン高原です。次は、北部。いずれ、そこから エゼキエルの戦争がもたらされる北部前線です。

これは かなり驚きです。

ありがとうございます。週に一度のアップデートの時に、さらに詳しくお話します。

エルサレム時間の日曜、午後5時だったと思います。

ですから、カリフォルニアでは、日曜の朝7時、東海岸は午前10時。

世界の他の地域については、ご自身で計算してください。

ありがとうございます。 I love you! シャローム

(ルイージも)「シャローム！」って 言いなさい？

「皆さん、シャローム!」、「アイ ラブ ユー」は？

バイバイ! シャローム!

---

メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>